



WHO: 中国でのジカ熱感染リスクは比較的低い

人民網 hb.people.com.cn 2016-02-12 20:52 来源: 环球网

WHO の駐華代表である **Bernhard Schwartländer** (施賀徳) 博士は、その声明の中で、中国で 2 月 9 日に確診されたジカ熱の感染患者が確診され、WHO に通報があったと確認した。彼は、中国においては広範囲にジカ熱感染が広がるリスクは低いと認識している。

患者は、江西人の 34 歳男性だが、南米への渡航歴があった。患者は、現在、贛州にある病院で隔離治療を受けている。02 月 06 日に入院してからは、患者の容体は明らかに好転している。

中国と南米を行き来する人数が多いことを考えれば、中国でジカウィルスの輸入性患者が出ることは想定内の範囲だ。

中国の衛生主管部門は既にこの患者及び更なる輸入患者に対する準備を整えている。このウィルスは、シマカを通じて感染するものであり、冬期は蚊の活動季節ではないことから、中国でジカウィルス感染が紅斑に広がるリスクは低い。

ジカウィルスを感染させる蚊とデング熱やその他疾病を感染させる蚊は似ている。中国は、既に広東省等デング熱の多発地域の蚊の管理面では大きな成功を収めており、更に、その基礎に立ち、ジカウィルスへの対策がしっかりと行なわれている。

注意してほしいのは WHO 事務局長が、『国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態 (PHIEC : Public Health Emergency of International Concern)』の声明を出しているのは、ジカ熱に関連した小頭症 (稀に見られる出生異常の一種) 患者が多発していることであり、ジカ熱ウィルスそのものではない、ということだ。多くの場合、ジカ熱感染者の症状は軽微であり、患者は迅速に完全回復している。

WHO は、中国衛生主管部門との密接な連絡を取りつづけ、状況の変化を見守り、本件の中国への影響を評価してゆく。

来源: 環球網 (編集責任: 姚媛、張鑫)

<http://js.people.com.cn/n2/2016/0212/c360306-27720699.html>

..... 以下は中国語原文

世卫组织: 中国暴发寨卡病毒感染风险较低

人民網 hb.people.com.cn 2016-02-12 20:52 来源: 环球网

世卫组织驻华代表施贺徳博士发表声明确认，中国大陆于 2 月 9 日确诊并向世卫组织通报了首例寨卡病毒感染病例。他认为中国目前发生寨卡病毒感染广泛暴发的风险较低。

患者男性，34 岁，江西人，有近期到南美旅行史。患者目前在贛州一家医院接受隔离治疗。自 2 月 6 日住院以来，患者病情已明显好转。

鉴于中国和南美之间旅行人数众多，中国出现寨卡病毒感染输入病例当在意料之中。

中国卫生主管部门已为应对此病例及更多的输入病例做好准备。由于该病毒通过伊蚊传播，而冬季非蚊虫活跃季节，因此，中国目前发生寨卡病毒感染广泛暴发的风险较低。

传播寨卡病毒的蚊子与传播登革热及其他疾病的蚊子相同。中国已在控制广东省等登革热多发区的蚊虫数量方面取得巨大成功，并将在此基础上针对寨卡病毒做好工作。

请注意，世卫组织总干事关于国际关注的突发公共卫生事件 (PHIEC) 的声明针对的是与寨卡病毒有关的小头症 (一种罕见的出生缺陷) 聚集病例，而非寨卡病毒本身。在大多数情况下，寨卡病毒感染者表现轻微，患者可很快完全康复。

世卫组织将继续与中国卫生主管部门保持密切沟通，监测形势变化，评估该事件对中国的影响。

来源: 環球網 (责编: 姚媛、張鑫)